

唐津市 ★★★★★★

議会だより

第59号 (平成30年5月1日)



目次

- ・議案質疑 P 2～P 5
- ・平成30年度当初予算・平成29年度3月補正予算 … P 6
- ・予算等特別委員会審査報告 P 7・P 8
- ・一般質問 P 9～P 15
- ・意見書(要旨) P 15
- ・現地調査・編集後記 P 16

『唐津城と橋をわたる曳山』 西 隈 駿 (高島小学校)



議案質疑

提出された54件の議案に対して各会派から22名の議員が質疑を行いました。要約して報告します。

- 凡例 総務...総務部長、企画...企画部長
- 企監...企画政策監、財務...財務部長
- 市民...市民部長、保健...保健福祉部長
- 農水...農林水産部長、商観...商工観光部長
- 交流...交流文化スポーツ部長、都市...都市整備部長
- ボ企...ポートルース企業局長、教育...教育部長

原子力災害時に的確な避難を！

◎原子力防災ガイドブック制作製費

【概要】

原子力災害時の避難計画及び的確な避難行動の周知を図るため、ガイドブックを作成し、全世帯に配布するもの。

【質疑】

内容は。

【答弁】

【総務】①原子力災害の特徴である放射線・放射性物質に関する基礎知識。②原子力災害対策の概要。③原子力災害時の住民の行動。④安定ヨウ素剤の服用に関すること。⑤避難となった場合の避難先情報と避難ルート。⑥移動手段の無い方の集合場所などをわかりやすく、読みやすく配慮し編集する。

【質疑】

Webでの公開は。

【答弁】

【総務】ガイドブック

は唐津市のHPに掲載し、ガイドブックにおいて最低限知っていただきたい項目等を簡易版として作成し、Web公開する。

【質疑】

視覚障がい者への対応は。

【答弁】

【総務】関係各課や支援団体と協議し最善の方法をとりたい。予算は別枠で対応する。

【質疑】

観光客への対応は。

【答弁】

【総務】観光客は指定した避難所に避難する必要があるため、県が昨年作成した「原子力災害のてびき」で十分対応可能と考える。

【質疑】

配布時期を早めることは出来ないのか。

【答弁】

【総務】全額県の補助事業。7月交付決定後作成にかり、平成31年2月に完成し配布の予定である。県の交付決定が早まれば早期配布も可能。

現在、県により「原子力災害のてびき」を昨年全戸配布されており、避難先、避難ルートについては市のHPに掲載してあり、活用いただきたい。

よりよい学習環境のために！

◎中学校普通教室等空調設備整備事業費

【概要】

近年、夏季の高温等から、生徒の健康と学習環境を保全するため、年次的に普通教室（特別支援学級を含む）及び学習相談室に空調設備を整備するもの。

【質疑】

経緯と年次計画は。

【答弁】

【教育】これまで職員室等の管理室や図書室、コンピュータ室および一部の学校の相談室など自然通風が行えない部屋に限り空調を設置していた。普通教室は、自然通

風や扇風機で対応していたが、近年の猛暑やPM2.5から生徒の健康で快適な学習環境を保全するため空調設備が不可欠と判断し、「唐津市小中学校普通教室等設備整備計画」を策定。平成30年2月の教育委員会にて承認された。中学校15校、小学校27校への整備を、平成31年度から平成37年度で行う。毎年、6校前後を整備する予定。整備工事前年度に実施設計を行うため、平成30年度を加えると、8力年事業。

【質疑】

整備順の考え方は。

【答弁】

【教育】大規模改築や改築と同時に整備する。



私立・県立中学との公平性やサマースクールを考慮して中学校を優先する。平成29年7月～9月に行なった室温調査で30度以上の日が多かった学校から整備するという3つの基準により決定。

質疑 設置にかかる全体事業費と財源は。

業費と財源は。

【教育】 大規模改造と併せて整備する学校の他、42校416室にエアコンを整備。全体事業費は9億5268万5千円の見込み。国庫補助は、平成29年度では空調面積1㎡あたり2万1400円上

限で、 $\frac{1}{3}$ の補助。起債では、過疎地域は過疎債、その他の地域は学校教育施設等整備事業債。総事業費中の内訳は、国庫補助が1億8693万4千円、起債が6億3230万円、一般財源が1億345万1千円の見込み。

質疑 維持管理費と、エアコンの耐用年数は。

【教育】 エアコンを夏季に60日使用した場合、電気料5217万9千円、保守料644万円、年間で合計5861万9千円の見込み。法定耐用年数6年間。



中学校教室

運転免許自主返納者に朗報！

◎運転免許証自主返納者支援事業費

【概要】

高齢者の交通事故を防止するため、自主返納者に対しタクシー運賃が割引となるタクシー券の交付等を行い、返納後の日常生活を支援することで運転免許証の自主的な返納を促すもの。

質疑 事業に期待する効果は。

【保健】 事業実施によ

り、交通事故の削減件数を数字で示すことはできないが、事故防止には効果があると考えている。

【質疑】 タクシー券の割引、交付枚数、上限額の根拠は。

【保健】 バス、タクシー協会の10%割引と合わせて、割引が運賃の40%となるよう、市の割引を30%にした。交付件数は、2週間に1回、通院や買物ができる、1月当たり4枚とし、上限額は、自宅から本庁又は市民セン

ターまでの距離が遠い方でも3割程度割引が受けられるよう1200円とした。

【質疑】 タクシー券の使用条件は。

【保健】 使用目的や目的的地による制限は設けていないが、乗車するときには、必ず運転経歴証明書



保育園の待機児童解消へ！

◎保育人材確保事業費

【概要】

待機児童を解消するため、保育の担い手である保育士等の人材を確保し、保育の受け皿拡大をはかるもの。

【質疑】 この事業に取り組む目的や背景は。

【保健】 子育て世代が安心して働ける環境を整備して、潜在待機児童を解消し、今後の女性の就業率の向上を目的として

いる。背景としては、全国的に待機児童の問題が顕在化していることや国の3歳から5歳児の保育料無償化等により保育士不足の高まりが見込まれ、早期に対応し準備する必要があるため。

【質疑】 待機児童の現状と保育士の現状は。

【保健】 潜在待機児童は、本年度3月末現在で186人。多くを0歳児が占めている。0歳児の保育には、一人の保育士で最大3人までと定められて

いるため、潜在待機児童186人を解消するには保育士が62名程度不足する。

質疑 国庫補助3事業の内容と目的は。

答弁【保健】①保育士用の

宿舍を借り上げる保育所等に対し、新卒者や勤務経験5年以内の若手保育士を対象とし、借上げ費用について月額上限2万7千円の範囲内で半額を

補助する。
②清掃や食事配膳など保育の周辺業務を支援する従事員を雇用する保育所等に対して月額9万円を上限に人件費を補助し、

保育士の業務負担を軽減する。
③保育士資格を持たないが保育現場で保育の補助を行うものを雇用する保育所等に対して月額21万5千円の範囲内で人件費を補助し、保育士の業務負担を軽減する。

服費などの費用負担を軽減することにより保育士の新規獲得を図る。
②保育士資格を持ちながら、保育現場で勤務をしてない潜在保育士に対して保育現場で実習を実施し、その勤務相当分の報酬を支給する保育所等に対して、総額10万4千円の範囲内で人件費のすべてを補助。潜在保育士が抱える復帰への不安を、実習で保育業務に触れることで解消し潜在保育士の現場復帰促進を図る。

中町商店街にWiFi整備

◎賑わいのまちづくり推進事業費

【概要】

まちなかに賑わいを創出し、集客交流を促進するための事業を実施するもの。

質疑 事業化の経緯について。

答弁【商観】近年、アニメとコラボした取り組みなど、話題性や集客性が高いコンテンツを活用した観光集客を図る事業等の効果もあり、外国人が増加している。外国人を含めた観光客等のニーズに

質疑 事業内容とその後の展開は。

答弁【商観】中町商店街の各店舗に提灯の外灯を設置している器具を利用しWiFi設備の機器を設置。設置後の展開とし

て、まずは各店舗セールの情報のほか、商店街で行われるイベント等の情報を発信する計画。又、国等の助成制度を活用した、多言語化ホームページやネット販売など、外国人の方との取引も含めた情報発信の予定で、各店舗の開店、休店の情報も発信したい。



中町商店街

農業担い手支援を！

◎明日の農業者支援事業費

【概要】

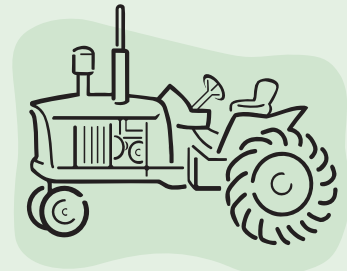
地域農業のリーダー的な存在となる農業経営者を育成し、永続的な農業の発展を図る。

質疑 これまでの経過は。

答弁【農水】平成22年度より農業経営の担い手となる就農者の確保や地域農業のリーダー的存在となる農業経営者の育成を図ることや農業の多角化経営を目指す農業者を支援するためにやってきた。

質疑 市単独支援の内容は。

答弁【農水】 後継者不足から担い手の確保が困難になつてきているため、国の支援制度の対象とならない45歳未満の親元就農者に対し、個人就農の場合は年間60万円、夫婦就農の場合は年間90万円給付することとしている。



議案第53号撤回！

◎議案53号唐津市部設置条例及び唐津市市民センター及び出張所設置条例の一部を改正する条例制定について

【提案理由】

新たな行政課題に対応する施策展開を図る組織を編成するため。

質疑 新たな行政課題とは。

答弁【企画】 現在、本市が抱える人口減少や少子高齢化による地域コミュニティ

答弁【企画】 組織の名称変更については市民に周知したい。市民センターの中に新たな組織が加わり、地域振興に力を注ぐ。

質疑 市長公約に「要因を分析し、地域間格差を解消する」とあるが、どう分析し組織改編したのか。

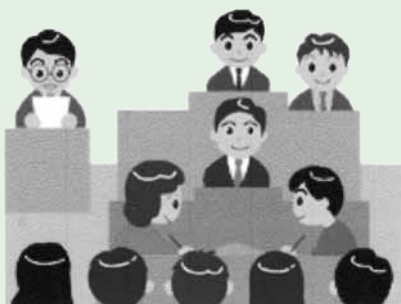
答弁【企画】 市民センターでは、限られた職員で地域内の幅広い分野の業務を所管している。市民からの相談も市民センター内ですぐに対応できない状況もある。したがって、これまでの3課体制から2課体制とした。また、地域課題の解決のためには、地元住民との意見交換、本庁との協議、調整を機動的・スピーディーに行う必要がある。したがって地域振興局を設け、それぞれの地域の問題に对应して地域間格差がないよう地域の最も重要なものに専念できるように機構改革を行いたい。

質疑 「子ども元気課」と「子育て支援課」とは重複するのでは。

答弁【企画】 子どもの貧困について、これまで教育、福祉の両面で担っていたものは制度的な支援であった。その制度から外れた課題が発生している。実態を調査し、支援出来ない新たな課題は「子ども元気課」で対応をし、制度・企画を立案したい。

予算等特別委員会報告

議案53号「唐津市部設置条例及び唐津市市民センター及び出張所設置条例の一部を改正する条例制定について」は、総務教育分科会において審査を行っていましたが、産業経済分科会、都市整備分科会、市民厚生分科会から部の再編に伴い、その下部組織の課及び室等組織機構が変更になり、また決裁権限の変更等が考えられ、今後の審査にも影響が出てくることから、総務教育分科会委員長に対し連合審査会開会の申し入れがあり、総務教育、産業経済都市整備、市民厚生分科会連合審査会を開会し審査しました。審査中、峰市長から議案撤回の申し入れがあり、その後の本会議で議案53号については、庁内の意思疎通が不十分であり、質疑に対して十分な答弁が出なかつたことなど本会議のコンセンサスを得るのは難しいとの理由から議案撤回が承認されました。今後、議案の提出にあたっては十分検討し提出されたい。



平成30年度当初予算 **674億4,475万1千円** を可決しました!

主な新規事業の概要は、次の通りです。



【総務費】

- 原子力防災ガイドブック作成費 1,077万3千円
- 地域エネルギー創出事業費 スマートレジリエンス拠点構築事業 2億円
- 国際交流推進事業費 国際交流事業補助金 60万円
- 離島振興基金事業費 離島活性化対策補助金 903万9千円

【民生費】

- 心身障害者日常生活用具給付費 人工内耳用電池 21万円
- 運転免許証自主返納者支援事業費 477万9千円
- 保育人材確保事業費 9,932万7千円
- 教育・保育施設給付費 5歳児の保育料負担軽減所要額 2,787万8千円



【衛生費】

- 母子保健事業費 電子母子手帳アプリシステム導入 48万6千円
- 七山診療所改修事業費 824万1千円
- 唐津市清掃センター第2最終処分場整備事業費 1億1,007万4千円

【農林水産業費】

- 明日の農業者支援事業費 明日の農業者チャレンジ支援事業 390万円
- 明日の漁業者支援事業費
 - 明日の漁業者チャレンジ支援事業 1,800万円
 - 明日の漁業者競争力強化支援事業 1,820万円
- 相賀漁港改修事業費 1,020万円



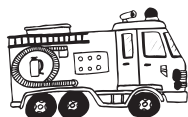
【商工費】

- 中小企業振興会議設置準備費 266万2千円
- 呼子朝市活性化対策事業費 125万7千円
- メディア活用推進費 3,796万7千円
- 唐津観光大使事業費 205万2千円



【土木費】

- 道路新設改良費 9億8,285万9千円
- 松浦河畔緑地整備事業費 210万6千円



【消防費】

- 自動心肺蘇生器整備費 311万円
- 消防分署建設費 南部分署事業費 530万円

【教育費】

- 中学校普通教室等空調設備整備事業費 591万円
- 唐津市生涯学習サポートセンター(仮称)整備費 2億7,759万7千円
- 公民館エレベーター設置事業費 410万8千円
- 絵本とこんにちは事業費 175万1千円
- 近代図書館図書配送センター整備費 8,817万1千円



平成29年度3月補正予算 **13億9,259万2千円** の減額を可決しました!

補正後の平成29年度の予算は **707億9,362万4千円** となりました。

◎特別職給

副市長2人態勢での業務は。

市長からつ力の実現、総合戦略を含めた市政戦略、市民に対するスピーディーな対応である。

昨年「新しい風を唐津に入れた」と答弁されていたが。

市長がかわれば、新しい風は起きる可能性がある。新体制づくりとともに、取り組んで行く。

◎市民センター耐震化事業費

耐震化工事で建物の寿命はどれくらい延びるのか。

建物寿命としては延びない。

センターの統合については。

4月にパブリックコメントを取り市民の意見を聞く。

交流が盛んな地域で、各公民館講座の情報を共有する等、日常からの連帯感の醸成が大切では。

地域の実情に応じて進めるべき問題。今後、啓蒙活動等も必要となる。

◎原子力防災ガイドブック作成費

配布予定及び周知方法は。

配布は来年初め頃。周知は、ホームページやQRコード、スマホのアプリ活用などを考えている。

◎総合計画策定費

以前の総合計画は、委員40〜50名での議論から始まった。市民が関わることが大切では。

業者委託を予定。より市民の声を反映させる為、手法を検討する。

◎地域エネルギー創出事業費

スマートレジリエンス拠点構築とは。

唐津市浄水センター周辺をモデル地域とし、複合的に再生可能エネルギーを導入する。4年間の事業で、平成30年度は、下水道バイオガス発電設備を設置。

それを利用した、地域エネルギー会社創設事業とあるが。

平成30年度に会社として成立するの検証し、可能であれば、翌年度に創設。完全に民設民営の会社である。

◎中学校普通教室等空調設備整備事業費

平成30年度の内容は。

電源と設置工事の実施設計で、6校52教室を行う。

◎空調管理の方法は。

職員室等での集中管理と各教室での個別管理の併用管理。扇風機も利用する。

◎明治維新150年冊子作成費

唐津の八偉人紹介以外は。

唐津の石炭産業や近代化の様子など、幕末から維新时期にかけての歴史観をもつて作成する。

◎サテライト会場での配布は。

無料で配布したい。

◎高機能消防指令センター更新整備事業費

更新時期と新しい機能は。

約10年で更新。災害現場画像伝送装置、本庁との情報共有システム、消防団との連携、救急活動支援システム等の4項目を新設。

《現地調査》

- ・ 厳木中学校（厳木町）
- ・ 消防署南部分署建設予定地（厳木町）
- ・ 浜崎小学校（浜玉町）
- ・ 浜玉市民センター建設予定地（浜玉町）

◎明日の農業者支援事業費

明日の農業者チャレンジ支援事業について詳細を。

類似事業として、国の補助金を活用した青年就農給付金事業があるが、対象が親と違う経営をする場合となっており、親元に就農する者に対する補助がなかったため、市独自の新規事業とした。対象者は45歳未満、年間150日以上就農、直系の二等親以内、親等の前年の総所得が250万円未満。給付額は個人で年間60万円、夫婦は90万円、2年間給付。

2年間の給付で、就農者が増えると考えているのか。

子供が就農するに当たって、生活費の支援を考えている。

◎コスメティック産業推進事業費

コスメティック産業の集積とあるが、誘致の実績は。

原料商社が昨夏に1社、メーカー企業が今秋に1社、事務所系の企業が3社、計5社を誘致。起業は3社。

市内のどの地域か。

浜崎地区に2社、石志地区に1社、中央商店街に2社。起業は中央商店街に2社と鏡校区に1社。

地元の素材を活用した商品はどのようなものか。

現在、23社の製品がある。北波多のお茶や鳴滝酒造の酒粕を利用して、化粧水やシートマスクを造っている。他にミカンの花、ツバキ油、白イチゴ、トウキ、白いクワゲ、オリブの葉、柑橘系などが採用されている。

◎市民協働のまちづくり交付金

補助金の申請や決算を実際に行っているのは。

事務局を市民センターが行っているのは、厳木、北波多、七山、浜玉の4カ所。公民館長が行っているのが5カ所。7カ所が地域の方。

◎改善策は。

地域が自主的、主体的にやっていくよう会議や文書等を出して指導している。

《現地調査》

- ・ 相賀漁港（相賀）
- ・ 唐津市文化体育館（和多田）

予算等特別委員会審査報告 都市整備分科会

議長より付託された案件について審査しました。

◎道路維持改良費

【質疑】平成30年度工事と工事種別箇所数は。

【答弁】30箇所を予定。道路改良11箇所、側溝整備9箇所、舗装整備6箇所、路肩整備4箇所。

【質疑】私道助成金の予定箇所数は。

【答弁】舗装3件、カーブミラー設置4件、防護柵設置6件を予定。

◎道路照明管理費

【質疑】全体の基数とLEDの更新基数は。

【答弁】全体で9096基。その内LEDの基数は1904基。

【質疑】LED化の今後の予定は。

【答弁】年間400基を予定している。

◎東町和多田線道路改良費

【質疑】事業の全体計画は。

【答弁】延長1km、歩道両側2.25mで平成30年度から平成34年度を予定している。

◎こどもを守る通学路づくり事業費

【質疑】選定した理由は。

【答弁】通学路点検において危険箇所として上がった箇所。

◎唐津港寄港誘致促進費

【質疑】今年度の予定は。

【答弁】4月3日と5月21日、10月24日に外国クルーズ船が寄港予定。10月28日に飛鳥IIが寄港予定。

◎都市公園施設長寿命化事業費

【質疑】全体数と今後の計画は。

【答弁】全体で34箇所。今年度14公園44施設。

◎市営住宅外壁改修工事費

【質疑】事業予定は。

【答弁】新開市営住宅1棟、4棟、5棟。江ノ尻市営住宅3棟、4棟を予定している。

◎議案第7号唐津市下水道特別会計予算

【質疑】汚水管渠維持補修費の内容は。

【答弁】管路の点検や清掃、マンホール回りの舗装復旧、管路等の補修改築。

◎議案13号唐津市水道事業会計予算

【質疑】水源浄水設備費の内容は。

【答弁】送水ポンプの更新や急速ろ過設備の改修を予定している。

【質疑】老朽管更新費の事業内容は。

【答弁】腐食により漏水が発生している箇所と昭和12年に布設した管を予定している。

【質疑】今後の予定は。

【答弁】5年間で23km、事業費約22億9千万円を予定している。

予算等特別委員会審査報告 市民厚生分科会

議長より付託された案件について審査しました。

◎戸籍住民基本台帳事務費

【質疑】マイナンバーカードの普及が進まないのはなぜか。

【答弁】利用できるサービスがまだ充実していない。唐津市として、利用できるサービスの充実が必要。

【質疑】コンビニエンスストアでの発行など先進事例があるが、協議しているのか。

【答弁】費用対効果の問題はあるが、特別交付税措置がある。今実施する方向で検討している。

◎敬老祝金支給事業費、地区敬老会行事奨励費

【質疑】予算見込は。

【答弁】9月1日現在で88歳の方に2万円で790名、100歳以上の方に3万円で104名を見込む。また、地区敬老会行事奨励費は、4月1日現在で75歳以上の方に10000円で19593人を見込む。

◎運転免許証自主返納者支援事業費

【質疑】周知方法は。

【答弁】ホームページ、行政放送、市報等や老人クラブ連合会を通じて周知。

【質疑】警察署との連携が必要では。

【答弁】警察署にも広報に協力いただきたい。

◎児童福祉総務費

【質疑】今度新設されるこども元氣課に関わる予算はどこにあるのか。

【答弁】貧困家庭に対する予算は無いが、こども元氣課で実態調査を行い、必要な予算措置を検討することになる。

【質疑】機構改革と予算執行は4月から始まる。方針が決まらない中で事業推進に不安があるが、どのように臨むのか、調整が行われたのか。

【答弁】深く議論したことは無いが、今後貧困対策は、こども元氣課を中心として協議することになる。

◎保育所等整備事業補助金

【質疑】整備する事により児童定員の変更は。

【答弁】整備する8園のうち、3施設合計で130名増加する。

【質疑】潜在待機児童の多い地域で定員が増えると理解しているのか。

【答弁】入所申し込みが多い外町、鏡、浜崎地区で利用定員が増加する。

《現地調査》

・(仮称)厳木こども園予定地(厳木町中島)

・七山市民センター(七山滝川)

・(仮称)浜崎幼稚園(浜玉町浜崎)

議会を傍聴してませんか

3月定例会の傍聴者は、本会議延べ18名でした。次回の市議会定例会は6月に開かれる予定です。車椅子専用の傍聴席(2席)も整備されています。

一

般

質

問

3月定例会の一般質問は、3月13日から16日の4日間行われ、19名の議員が登壇しました。

市民の声を代弁する 一般質問の掲載について

一般質問の記事は、決められた文字数のなかで、議員本人が質問・答弁の原稿を提出し、その内容に相違がないときは原則として原文のまま掲載をしています。質問の文章を多くしたり、答弁を詳しく表現するかは各議員の判断としています。

- 凡例 総務...総務部長、企画...企画部長
- 企監...企画政策監、財務...財務部長
- 市民...市民部長、保健...保健福祉部長
- 農水...農林水産部長、商観...商工観光部長
- 交流...交流文化スポーツ部長、都市...都市整備部長
- ボ企...ボートレース企業局長、教育...教育部長
- 水道...水道局長、消防...消防長

【教育】給食調理員の正職員が削減することが明らかなので、施設運営の民営方法は、

【教育】大規模改造工事に併せて給食センターに統合。市西部地区の3地区の給食センターは新たに建設し、統合を図りたい。なお、既存施設の活用も視野に「過度な施設整備にならないよう」検討を進めたい。

【教育】学校給食の現状は、自校方式は、小学校12校、中学校9校。センター方式は、小学校21校、中学校9校。選択式併当方式は、中学校2校

【教育】平成29年4月現在正規職員45人、臨時的職員81人、計126人。平成40年度には23人になる予定

【給食】給食施設整備の進め方は、



山下 壽次
(清風会)



【給食】給食センターの運営方法は、

【給食】給食調理員の正職員が削減することが明らかなので、施設運営の民営方法は、

【給食】給食施設整備の進め方は、

【給食】給食センターの運営方法は、

【給食】給食調理員の正職員が削減することが明らかなので、施設運営の民営方法は、

【給食】給食調理員の正職員が削減することが明らかなので、施設運営の民営方法は、

【給食】給食センターの運営方法は、

【給食】給食施設整備の進め方は、

【給食】給食調理員の正職員が削減することが明らかなので、施設運営の民営方法は、

【給食】給食センターの運営方法は、

【給食】給食施設整備の進め方は、



口径20ミリが採用されている
県営新開団地

【給食】給食調理員の正職員が削減することが明らかなので、施設運営の民営方法は、

【給食】給食センターの運営方法は、

【給食】給食施設整備の進め方は、

【給食】給食調理員の正職員が削減することが明らかなので、施設運営の民営方法は、

【給食】給食センターの運営方法は、



山下正雄
(志政会)

中小企業・小規模事業者

商店の活性化策について

【質問】合併後どの様な中

小企業支援策をしたのか。

【商観】金融支援や商工団

体の指導を行った。

【質問】住宅リフォーム助

成事業や唐津よかたびク

ポン事業は非常に地域経

済に波及効果が高かった。

効果の非常に高い事業を

すべき。

【商観】国や県の交付金が

あつて実施できた。様々

な観点から検討したい。

【質問】高崎市のまちなか

商店リニューアル助成事

業は非常に地域を活性化

させた。参考にすべきだ。

【商観】事業者の経営基盤

の維持と魅力ある商店街

づくりとして研究したい。

【質問】継続的で専門性の

高い指導が出来る組織を

考えるべきだ。

【商観】中小企業振興策を

再検討したい。

明治維新150年事業と

旧唐津銀行・小笠原記念

館について

性化策で耐震診断、パン
フレットの作成、案内人
の配置、展示資料の充実
照明・内装の改善を昨年
約束されたが。

【商観】本年度の予算で実

施したい。

【質問】旧唐津銀行のパン

フレットを3万部破棄し

たと聞くが。

【商観】10万部作成し2万

部破棄した。1枚の単価

は約32円だった。

【質問】税金を捨てたこと

になる。

【商観】有効に活用すべき

だった。

唐津市の発展と福岡都市

圏の関係について

【質問】市長は福岡都市圏

の発展を取りこむべきと

一年前言われた。それで

県と連携し行動したのか。

【企画】していない。企画

部を中心に研究活動する。



筈山茂成
(志政会)

防災無線の運用について

【質問】防災無線の現在整

備状況は。

【総務】唐津市全域のデジ

タル化整備が平成29年度

より運用している。

【質問】Jアラートとの連

携は。

【総務】消防庁からの情報

をJアラート受信機が受

信して放送し連携を確認

【質問】2月14日の火災で

無線やサイレンが鳴らな

かった原因は。

【総務】湊地区に消防司令

システムは起動したが神

集島地区のみで湊地区に

は鳴らなかった。原因は

IDを接続して無かった。

【質問】工事段階で試験放

送を行ったのか。

【総務】工事をした時には

既に運用が始まっていて

試験はしていない。

【質問】不具合発生後の対

応は。

【総務】無線機メーカーに

湊地区にも正しく放送さ

れる様に設定した。

【質問】地区消防団が春と

無線の活用は。
【消防】1部地域では活用
しているので可能である。
【質問】消火栓を使用した
訓練を消防団はしてるか。

【消防】唐津師団は消火栓

点検や訓練を行っている。

【質問】消火栓開閉バルブ

が三角・四角があるが統

一はできないか。

【消防】2通りのバルブが

あるので直ぐには統一出

来ないが会議で周知する

のと小型ポンプが壊れた

のや防火水槽などは修理

点検をする。

【港灣整備について

【質問】屋形石漁港の整備

状況は。

【農水】機能増進事業で防

波堤を嵩上げをする、ま

た2漁港が水深が浅いが

まだ決まっていない。

【その他の質問】

◎高島航路の水深では国

や県と協議をしていく。



屋形石漁港



吉村慎一郎
(志政会)

唐津の農業について

【質問】本市の農業の現状

は。

【農水】農林業センサスに

よると農業就業人口は、

平成27年度が5909人

で5年前とすると、15

67人の減少。農業就業

者の平均年齢は、平成27

年度が63・6歳で5年前

とすると、23歳の増加。

【質問】本市の新規就農者

の現状は。

【農水】平成25年度が31人

で、平成29年度は11人、

平成25年度をピークに減

少傾向。

【質問】担い手確保対策は。

【農水】国の施策である

「青年就農給付金事業」

及び親元就農支援事業を

活用し確保に努めたい。

【質問】6次産業化の支援

状況は。

【農水】佐賀6次産業化サ

ポートセンターが窓口と

なり支援を行っている。

【質問】6次産業化の推進

は。

【農水】相談窓口を設置し、

関する情報提供など積極
的に行っていく。
【質問】有害鳥獣の追い払
いの取り組みは。

【農水】鳥類の追い払いや、

サルのリメトリー調査

で把握した群れの位置情

報を、メール登録された

農家へ配信するなど被害

防止対策に努めている。

【質問】サルの追い払い対

策として、「モンキードッ

グ」の活用を考えては。

【農水】可能性について研

究したい。

【質問】儲かる農業につい

て。

【市長】新感覚を持った意

欲ある新規就農者を育成・

確保することが必要。ま

た、6次産業化やブラン

ド化の推進といった農産

物に付加価値を付ける取

り組みを行うなど、「儲

かる一次産業」の確立に

向けた施策を講じたい。





宮本悦子 (公明党)

女性が活躍できる環境づくりについて

質問 男性の育児参加の課題は何か。

企画 職場復帰などの不安解消と上司の理解、休暇が取りやすい職場環境の推進、代替要員の確保などが男性の育児参加を進めるための主な課題。

質問 市の管理職に、イクボスとなって頂く為、養成セミナー等を開催しては。また、イクボスデーを設置し、職員のパソコン上に意識啓発のメッセージを流してはどうか。

企画 女性活躍やワークライフ・バランスの必要性などの意識啓発セミナーの実施から始めたい。パソコン上の庁内掲示板に、今後はイクボスや男性の家事育児の参画促進、女性活躍推進などの啓発も行い、イクボスデーの設置も今後検討。

子育てしやすい環境づくりについて

質問 マイナポータルを利用した、子育てワンス

トップサービスの概要は。
保健 子どもが生まれた際や毎年6月に提出が必要な現況届などの児童手当に関する手続きや保育園の手続きなどが市役所へ行かず、オンラインで申請が出来る仕組み。

質問 子育て世代の負担軽減の為に市の方性は。頂きたいが市の方向性は。

保健 マイナバーカードの普及や制度の促進につながる、子育て世帯への支援の一環として、早期に導入出来るよう検討学校における安全教育について

質問 教職員・児童生徒へのAED講習の状況は。

教育 管理職、養護教諭保健主事は定期的に受講中学生には引き続き指導小学生には今後対応を検討。



古藤宏治 (清風会)

森林林業について

質問 唐津市の森林面積、人工林の面積のそれぞれ割合は。

農水 森林面積は約25400ha、総面積の52%。人工林は約15200ha、人工林率66%。

質問 森林の持つ公益的機能については。

農水 木材の生産だけではなく、土砂災害の防止や水源涵養、大気浄化

質問 第3期目の佐賀県森林環境税の概要は。

農水 荒廃森林を解消、公的整備や県民参加型の森づくり、森林整備促進

消防団 について

質問 団員の定数見直しと課題について。

団応援しますキャンペーンの協力店」での割引き等、マスコミ等でのPR活動。

質問 女性消防団員については。

消防 現在、女性消防団員数53名。災害時の被災者支援や学校など防火教室開催など役割は大きいので積極的に勧誘したい。義務教育における「虫歯予防」について

質問 本市におけるフッ化物洗口の現状について。

教育 平成19年度から市内すべての小学校で取り組み、事業効果は平成28年度では、全国10位の良い結果。

質問 中学校での取り組みについては。

教育 県内、15市町で実施、実施率約54%。平成30年度から、同意を得られた学校から実施を検討



石崎俊治 (志政会)

「からつ力」について

質問 「からつ力」の基本的な考え方について。

市長 唐津が持つ潜在力を5つに分け、生産力、観光力、教育力、安心力、発信力を総合したもの。

質問 農業後継者等への新たな取り組みは。

農水 「明日の農業者チャレンジ支援事業」を創設し親元就業者等に支援。

質問 地場産業の振興と創業支援への対応は。

商観 雇用促進のための企業誘致、新たな工場団地の造成、創業者に対する相談窓口の設置やセミナーの開催、地元企業優先の施策の展開等々。

質問 障がい児をもってある親の方は、親亡き後の子供の行く末を心配してあるが、市の対応は。

保健 親亡き後に備えて、相談や施設体験の機会などの課題に取り組み、グループホームの体験利用や緊急時に備え、ヘルパー派遣などの居宅介護サービス利用等に取り組むな

どの支援している。
質問 教育基本法の規定されている「教育の目標」について市長の考えは。

市長 将来の人材の育成が大事だと考えており、豊かな心、基礎学力の向上健康な体づくり、伝統や文化の尊重、教育環境の整備等を推進したい。

港灣 について

質問 唐津港の基本的な整備方針と活用は。

市長 西港は、物流、水産、エネルギー基地としての機能、東港は、観光物流防災の拠点として活用を図っていく。

質問 東港の浚渫は計画どおり進んでいるのか。

都市 予定通り、三〇年代前半までには完成予定





白水 敬一
(公明党)

マイナンバーカードの普及と活用について

質問 マイナンバーカードの現状と普及は。

市民 交付人数9427人、7・54%で全国平均を下回る。本年2月から申請用写真撮影サービスを開始し2月は118件と増加している。

質問 カードを活用してコンビニでの各種証明書の発行を導入すべきだ。

市民 コンビニ発行はカードを利用して市の発行する住民票や印鑑証明書等が全国のコンビニ等に設置された端末で取得できるサービスで大幅な時間外の利用が提供が可能となり利便性が向上する。県内でも4市4町が導入しているの、できるだけ早期に導入するよう取り組んでいく。

農業収入保険制度創設への対応について

質問 この制度は来年1月からスタートする。保険制度の概要は。

農水 農業者のセイフティ

ネットとして、自然災害や農産物の価格下落時の収入源に対して補填する制度。全ての農産物が対象で青色申告が必要だ。

質問 農業者への周知が必要、市としての対応は。

農水 農業共済ではアンケート実施や各地域に制度の周知を図っている。市もサポート役として周知に努めていく。

学校教育の問題点とその解決について

質問 教職員の多忙化対策は。

教育長 事務処理業務の補助、不登校等生徒指導の業務改善、部活動の休日の設置、外部指導員も希望により対応したい。

質問 SNS対策としていじめアプリの導入は。

教育長 有効性を検証し導入について検討していきたい。



桧崎三千夫
(清風会)

浜崎海岸の浸食について

質問 これまでの経緯は。

農水 平成25年、27年にかけて学識経験者5名による調査を行ない、地元の見解を聞くワークショップを4回開催した。

質問 調査結果は。

農水 玉島川の土砂流出の減少や、潮の流れ等が浸食の大きな要因。

質問 対策について。

農水 突堤と養浜の組み合わせが効果的な対策との報告。推奨案は突堤70m。初期対応案で50mとし、変化についてモニタリングを行う。

質問 今後の方向性は。

農水 浸食対策工法や財源を佐賀県と協議中であり、早期の事業化に県との協議を密に行うていきたい。

虹の松原について

質問 虹の松原内の事業について伺いたい。

商観 広葉樹等を計画的に伐採・除去を実施。現在、市民やボランティアによる松葉かき等が出来るよう整備されている。

質問 核燃料サイクル交付金事業の説明を。

商観 プルサーマル導入時に、佐賀県に配分されたもの。総額は15億円で10億円を虹の松原に、5億円を鏡山の景観保全に活用。事業期間は、平成20年～平成34年までの15年間。

質問 松原には外国からの観光客が増え、大型バスで来て民間のトイレだけ借用し、マナーも悪く迷惑との話があるが。

商観 虹の松原内には公衆トイレがなく、観光客や松原内の店舗にも迷惑をかけている。

質問 公衆トイレの設置はできないのか。

商観 市の借用地でも構造物を設置する事が難しい。虹の松原を管理する林野庁と協議したい。



大西 康之
(志政会)

設備投資について

質問 国の生産性向上特別措置法で、設備投資に係る新たな固定資産税の特例を増設される。中小企業の設備投資を後押しする為だが概要は。

商観 平成30年度～平成32年度までに実施される設備投資で、3要件を満たすものが対象。固定資産税が、3年間ゼロ以上12以下で、市が定める割合まで軽減。この割合を特例率と言うが、全国一律でなく、市が独自に決定できる。

質問 固定資産税の特例となれば、唐津市税条例の改正が必要と考えるが。

市民 商工観光部、財務部と協議し、法案の成立後、改正条例案を提出。

質問 特例率ゼロで補助金採択にも有利になるが。

商観 特例率については、条例改正で決定だが、補助金の優先採択を考え、特例率ゼロとし、ホームページ等で、速やかに公表する。

合併特例債について

質問 合併特例債活用期限再延長の議案が、議員立法により通常国会に提出され成立を目指す状況。市として、再延長期間をどの様に生かされるのか。

市長 活用事業の平準化を行うことにより、建設工事の集中を回避できる。平成33年度以降の急激な建設需要の落ち込みを抑制でき、市内経済の安定化も図られる。

質問 熊本地震、九州北部豪雨、さらには東京オリンピックと建設業界は多忙を極めている。市発注の建設工事での対策は。

財務 平成30年度以降の一定規模の事業について、事業の平準化と、地域経済、地元企業の発注を助案した事業計画の見直しを行う。新年度、まずは、政策調整会議を開催する。

固定資産税の特例

生産性向上特別措置法案



国 (繰入金進捗率の決定)

市町村 (繰入金進捗率計画の決定)

申請事業者 (中小企業等)



福島 尚美 (日本共産党 唐津市議員)

原発対策について

【質問】3月1日に国際環

境NGOからメールを受け、避難指示が解除された福島県飯館村で再汚染が起きていることを電話で事実確認した。事故は続いており、福島第一原子力発電所での事故そのものの説明ができない中で、的確な安全対策を電力会社に求めることができるのか。市長が再稼働容認の根拠としている「一定の安全性」とは。

【市長】玄海原子力発電所は、福島第一原発事故を踏まえて策定された新規制基準への適合性審査に合格した。原子力規制委員会

の当時の田中委員長は「新規制基準に合致した原子力発電所については、福島のような事故を二度と繰り返さないことを目指した高いレベルの安全性を有するといえる」と発言した。佐賀県原子力安全専門部会が適合性審査内容をチェックし「求められるレベルの安

全性が確保されていると確認した」と報告した。これらを踏まえ安全性について一定の理解をした。

【質問】原子力事故の被害をどう考えているか。

【市長】事故の内容や規模によるため、述べることは難しいが、玄海3・4号機の運転により福島第一原発事故時のような避難等が必要となる可能性は、極めて低いとの判断を国が示しており、そう理解している。しかし、重大事故は起こるものとして備える。

【質問】新潟県が福島県での事故そのものの検証を進めている。この報告を県内首長で共有するなどして役立てる考えは。

【市長】玄海原子力発電所3号機は国の使用前検査が実施されており、その必要はない。



(出典：グリーンピース) 福島県での除染の効果検証



青木 茂 (1期) (志政会)

「スポーツ振興で唐津を元気にII」について

【質問】SAGAスポーツピラミッド構想（SSP構想）とは。

【交流】SSP構想については、平成35年の国民体育大会・全国障害者スポーツ大会の佐賀県開催を、県全体のスポーツ文化が大きく発展する絶好の機会と捉える。大会が終了した後も見据え、持続的に発展するための新たな佐賀モデルを構築するよう、平成30年度から取り組む。

【質問】指導者の強化・育成について現在どのような状況か。

【交流】指導者を育成するには、それなりの技術をもちあわせた人材の確保が必要で、独自で招聘することは難しいが、様々な機会を活用し指導者の育成につながるよう考えている。

【質問】スポーツを通じた青少年育成の状況は。

【交流】平成29年度は、文

部科学大臣より「生涯スポーツ優良団体」として、平成27年度の北波波少年野球クラブ、平成28年度の相知レインボーと3年連続で、本市の団体が受賞している事では、本市の青少年スポーツクラブの健全育成の気運の高さは、高いレベルにある。

【質問】練習環境の充実という観点で、体育施設整備の考え方は。

【交流】体育施設として100ヶ所近くの施設を管理しており限られた施設を市民の皆様が公平・平等に使っていただくため適正な維持管理に努め利用者の利便性を第一に考え緊急や安全性に係わるものを優先的に行っている。

【質問】市民会館について

【質問】平成29年度に実施された「基本構想策定業務」での検討の結果は。

【交流】耐震補強による延命、現地建替え、別地建替えの3つの方針により検討していたが、この「建替えによる再整備」に決定。

【質問】今後のスケジュールはどうか。

【交流】平成32～33年度で「基本設計」、「実施設計」を実施。平成34～35年度で建設工事。平成36年度から「供用開始」を想定。

【質問】地域への経済効果を十分考慮し「総合計画」との整合性を、また市民が求める文化的側面を、更には興行主の意見もしっかりと確認する必要があると思うがどうか。

【交流】総合計画や関連法令との整合性を取っていく。また市民アンケートや、興行主からのヒアリングも実施予定。

【質問】前述と合わせて「①交通弱者対策」の視点

も必要。また「②自動運転技術の確立」も将来的な可能性として考慮する必要があると思うがどうか。

【交流】重要な検討課題だと認識。中長期的な観点と広い視野での検討が重要だと認識。

【質問】組織として名刺の記載情報やデザインは統一すべきと考える。またその際のデザイン案は若手職員に任せれば良いと思うがどうか。

【総務】公費負担含めデザイン統一については、他の自治体の事例も参考に研究していきたい。

【質問】名刺だけでなく封筒などでも観光唐津をアピールしてはどうか。

【商観】「観光唐津」をアピールするツールとして全庁的に検討していきたい。

市民会館



原 雄一郎 (志政会)

【質問】平成29年度に実施された「基本構想策定業務」での検討の結果は。

【交流】耐震補強による延命、現地建替え、別地建替えの3つの方針により検討していたが、この「建替えによる再整備」に決定。

【質問】今後のスケジュールはどうか。

【交流】平成32～33年度で「基本設計」、「実施設計」を実施。平成34～35年度で建設工事。平成36年度から「供用開始」を想定。

【質問】地域への経済効果を十分考慮し「総合計画」との整合性を、また市民が求める文化的側面を、更には興行主の意見もしっかりと確認する必要があると思うがどうか。

【交流】総合計画や関連法令との整合性を取っていく。また市民アンケートや、興行主からのヒアリングも実施予定。

【質問】前述と合わせて「①交通弱者対策」の視点

も必要。また「②自動運転技術の確立」も将来的な可能性として考慮する必要があると思うがどうか。

【交流】重要な検討課題だと認識。中長期的な観点と広い視野での検討が重要だと認識。

【質問】組織として名刺の記載情報やデザインは統一すべきと考える。またその際のデザイン案は若手職員に任せれば良いと思うがどうか。

【総務】公費負担含めデザイン統一については、他の自治体の事例も参考に研究していきたい。

【質問】名刺だけでなく封筒などでも観光唐津をアピールしてはどうか。

【商観】「観光唐津」をアピールするツールとして全庁的に検討していきたい。

市民会館

市民会館



市民会館



江里孝男
(志政会)

市有財産の有効活用について

質問 廃校、廃園、空き庁舎の状況と今後の予定。
教育 小学校15校、中学校8校が廃校している。
保健 民営の「認定こども園」建設に伴い、榎木幼稚園、岩屋保育園、中島保育園が廃園となる。
総務 市民センター建設に伴い、浜玉・榎木市民センターが空き庁舎になる。
質問 有効利用の計画は。
教育 跡地検討委員会を設置し、今後の活用について検討していく。
総務 保育園、幼稚園跡、榎木市民センター跡地は地元と協議をしていく。
浜玉市民センター跡地は更地にして売却する。
河川の整備について
質問 松浦川の河川改修の整備計画は。
都市 30年に1回の確立で発生する洪水に対して、安全に流すことが出来ることを基本に改修。



本山橋

志、千々賀、畑島地区が未改良である。
質問 榎木川の町切、本山区の河川の現状は。
都市 10年に1度の確立で発生する洪水を流すことが出来ない所がある。
質問 今後の計画は。
都市 治水安全度の確保のため、橋梁架け替えなどの整備が必要。架け替え着手に向けた調査設計を実施予定と伺っている。
質問 市長は公約で「災害に強いからつ」を掲げられている。また河川改修促進期成会の会長でもある。この状況をどう捉えているのか。
市長 地域の安全力向上のため、町切、本山区の河川改修の1日も早い事業化に向けて、市長として、期成会会長として機会あるごとに国に要望していく。

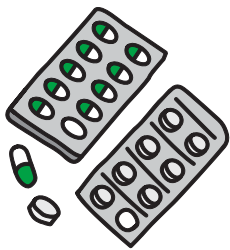


伊藤泰彦
(清風会)

診療報酬・介護報酬・障害福祉サービス等報酬改定について

質問 今回の6年ぶりの報酬同時改定の内容は。
保健 診療報酬+0・55%、介護報酬が+0・54%、障害福祉が+0・47%の改定率で、全てプラス改定であり、医療では地域包括ケアシステムが実現されることで、利用者には好影響を及ぼす。介護では、利用者の重症化予防に大いに役立つと期待している。障害福祉サービスでは、入所施設からグループホームへの移行が更に、充実する。
質問 報酬改定後の本市の今後の取組みは。
保健 平成28年10月に部内横断的に「地域包括ケアシステム推進室」を設置し、体制整備を目指している。市内の医療・介護関係者による「在宅・介護連携推進委員会」を設置し、生活支援体制整備事業や地域ケア会議を実施し、多種連携を深め

ている。
質問 今回の改定をうけて、今後、市が運営する施設の取組みは。
保健 市民病院は、入院病床の稼働率を90%以上、1日外来件数を110件以上の確保に努める。離島診療所では、ジェネリック医薬品の使用を促進、院外処方推奨し、「かかりつけ薬局」制で薬剤の重複処方の減少を図る。寿光園デイサービスについては、休日診療を開始し、利用者増を目指す。
質問 今後の市の方針は。
市長 今回の改定の趣旨を踏まえ、確実な制度運用を行い、市長公約の「福祉のまちづくりからつ」・「障がい者がすこしやすいまちづくり」の実現に向けて取組んでいく。



宮崎卓
(清風会)

上場開発と農業振興について

質問 上場開発事業実施前の状況と実施の経緯。
農水 早魃常襲地帯で道路事情悪く、農業用水の確保、道と農地整備を行い農業近代化を目指し、国・県営の土地開発事業を実施。
質問 事業の概要は。
農水 昭和48年から43年間の事業。ダム5箇所、揚水機場12箇所、ファームポンド32箇所、農水路268km、農道188km、農地整備2422ha、加圧機場54箇所造成。
質問 事業の効果は。
農水 水が確保され近代的な営農で昭和50年の40・5億円から平成28年は140億円と35倍に販売高が向上し、全国に誇れる農業生産地となった。
質問 課題その振興策。
農水 上場も高齢化と担い手不足、整備施設の老朽化と補修費の増大。対応は集落営農や法人化への早急な取組、水の効率

有効利用。施設の老朽化の補修は、平成30年度から国営施設応急対策事業を国が予定。
質問 上場地域の振興策について市長の考えは。
市長 長い歳月で一大農業地帯に変貌した上場台地、関係機関と連携した水利用、地域特性に合った農作物の発掘、コスマ事業など支援に努める。地域づくりと市民センター機能について
質問 地域づくり推進のため各市民センターが単独で動くのではなく、民も一緒に連携しては。
企画 一体化が必要。
質問 特化部署設置は。
企画 市の重要課題の部署は設置可能では。
質問 今回の機構改革で地域づくりが動くのか。
市長 官民一体となる組織を目指す。





中川 幸次
(公明党)

介護保険制度について

質問 これまでの主な改正点は。

保健 平成18年度に「予防給付」が、新たに創設され、平成24年度に「医療と介護の連携の強化等」に重点が置かれ地域包括ケアシステムが提唱された。平成27年度には介護予防訪問介護と通所介護を地域支援事業に移行し、多様化する「新総合事業」の実施等があった。

質問 住民主体型の通所訪問サービスの取り組みは。

保健 他市の取り組みを参考に、より多様性のあるサービス提供を目指す。

質問 サービスの担い手育成のため市独自の研修をしてはどうか。

保健 生活援助のみ提供する場合は、市独自の短期研修の終了をもって従事できる。唐津市においても実施に向け検討する。

質問 他市のボランティアポイント事業では、介護施設に限らず様々な受け入れ施設がある。唐津市でも全庁的に考えてみてはどうか。

保健 市町村が中心となって、地域の実情に応じて、地域住民、ボランティア等の多様な主体が参画し、多様なサービスを充実するもので、唐津市では、新たに緩和型「通所型サービスA」、短期集中型「通所サービスC」の2種類のサービスを新設した。唐津市では構成されるすべての事業を実施している訳ではないので、今後地域や高齢者のニーズに応じて充実を図る。



介護施設ボランティア



酒井 幸盛
(展望会)

市長の政治姿勢、政策に疑問点について

質問 再度、第2次唐津市総合計画の変更をしない理由は。

市長 これまでの答弁の繰り返しになるが、ただちに計画を変更する考えはない。

質問 市の最上位計画である総合計画に事業計画の位置付けがされていないため、全体計画が見えない。市長の予算査定は、何を基準に査定を行ったか。

市長 国・県の動向把握一般財源要求枠の調整、歳入の確保などの事項を勘案し、査定を行った。

質問 市長は財政健全化のための改革が必要と言っていたが、当初予算額を見たときに、前年比39億円増となっており、財政健全化には程遠いと感じるが、今回の予算、市長は、改革の政策が反映されたと考えられているのか。

市長 今回、改革までは

至っていない。また、財政の健全化が図られたとは言えないと認識している。

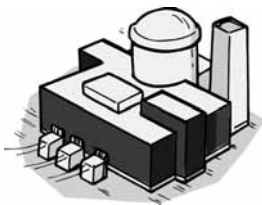
質問 総合計画に沿って財政計画を作成する必要があったのではないか。

財務 具体的な実施計画が必要であると考え。玄海原発「安全協定」で市民の安心、安全確保について

質問 緩すぎる規制基準では、市民の安全、安心は守れないのではないか。

総務 市としては、新規制基準が求める安全レベルの安全性が確保されていることが確認された。

質問 原子力発電所は「安全」管理ではなく「危険」管理が求められるが、**総務** 問題の早期收拾を定義されていると認識。



意見書(要旨)

市議会では、意見書として、権限を持っている行政機関に提出し、解決を求めるために議会としての意思を表明しています。

- 気象事業の整備拡充を求める意見書
- 「協同労働の協同組合法（仮称）」の速やかな制定を求める意見書
- 所有者不明の土地利用を求める意見書
- 再生可能エネルギーのさらなる促進を求める意見書
- 子供の医療費等の負担軽減に関する意見書

意見書の全文及び提出先は、唐津市議会のホームページで閲覧できます。

分科会の現地調査

予算等特別委員会は、付託された議案等の中から、現地確認が必要な箇所を選定し調査しています。



都市整備分科会

市道星賀納所線（肥前町）



総務教育分科会

浜玉市民センター建設予定地（浜玉町）



市民厚生分科会

浜崎幼稚園（浜玉町）



産業経済分科会

相賀漁港（相賀）

政務活動費をホームページで公開します

平成29年度政務活動費の収支報告書と領収書などの関連書類を平成30年7月1日から市議会ホームページで公開します。
議会事務局でも写しの閲覧ができます。

「唐津市議会だより」編集委員会メンバー

- | | |
|--------------|-----------|
| ・委員長 富田 幸樹 | ・委員 林 正樹 |
| ・副委員長 大西 康之 | ・委員 江里 孝男 |
| ・編集長 吉村慎一郎 | ・委員 馬場 幸年 |
| ・委員 原 雄一郎 | ・委員 福島 尚美 |
| ・委員 青木 茂(1期) | ・委員 伊藤 一之 |
| ・委員 古藤 宏治 | ・委員 宮本 悦子 |
| ・委員 山下 壽次 | |

◎ 発行：唐津市議会

◎ 編集：「唐津市議会だより」編集委員会

唐津市議会事務局内

☎ 72-9162 FAX 75-1515

(☎847-8511 佐賀県唐津市西城内1番1号)

編集後記

この時期は、別れや新しい出会いがあり、そこにたくさんの涙と笑顔があります。皆さんはどのようなことがありましたか。ところで、この「議会だより」は、年4回、定例会の後に発行し、議会の様子についてお知らせしています。また、今回より表紙を絵画に変更致しました。今後とも、市民の皆様の身近な「唐津市議会だより」として発刊致しますので、ご意見など多数お寄せ頂きますようお願い致します。